



煌めけ真壁っ子

学校便り 第 12 号
令和 5 年 12 月 25 日発行
学校長 津嘉山 博好

地区音楽発表会に出場しました

12月1日(金)に、5・6年生が島尻地区音楽発表会に参加しました。前日の朝の練習では声が出ず、心配されましたが、当日は会場に澄んだ歌声を響かせることができました。



体育科でもICTを活用しています

12月11日(月)、4年生が体育科の研究授業を行いました。体育科では初めて、ICTの活用場面を研究して、有効な利用方法を子供たちと一緒に考えました。島尻教育事務所の上原指導主事からも、子供たちがICTを活用して自分たちで学びを作っていることに対してお褒めの言葉をいただきました。職員全員に学びのあるよい授業となりました。



5・6年生が職業インタビューを行いました

12月8日(金)は、5・6年生が職業人を学校にお招きして職業インタビューを実施しました。それぞれ興味のある職業について、実際にお仕事をされている方々から様々な説明を受け、メモを取りながら聞き入っていました。

将来の自分はこうなっているかもと、少しは思い描けたかもしれません。



1月の行事予定

- 8日(月) 成人の日(公休日)
- 9日(火) 3学期始業式
(給食なし)
- 10日(水) 書き初め会
- 12日(金) 糸満市教育の日
校内持久走大会
学校運営協議会
市長賞・教育長賞表彰式
- 15日(月) 読み聞かせ
- 17日(水) 任命朝会
委員会活動
- 19日(金) 薬物乱用防止教室
(5・6年)
- 21日(日) 親子集会(6年)
- 23日(火) 校外学習(5年)
給食週間(~31日)
- 親子集会(5年)1案 20日(土)
2案 27日(土)

6年生が人権教育でハンセン病後遺症について学びました



12月12日(火)、6年生がハンセン病について学ぶ授業を行いました。沖縄愛楽園交流会館学芸員の鈴木陽子さんからハンセン病や愛楽園について説明を聞いたあと、ハンセン病後遺症で生活上の不便がある神谷正和さんから 当時の差別や偏見について話を聞いたりして“人権”について深く考える時間を持つことができました。また、人権に関わる“法律”についても考える契機となりました。

3・4年生がキッズビジネスタウンへ

12月14日(木)、3・4年生が南部農林高校主催のキッズビジネスタウンに参加しました。様々な職業体験があり、前日から楽しみにしている様子でした。しっかり学ぶことができたのでしょうか。どの子も満足した顔で帰ってきました。お土産の袋を持って…。



5・6年生対象の性教育講演会

12月19日(火)、沖縄少年院の外間裕也氏と沖縄女子学園の嘉陽田亜耶美氏をお招きして、5・6年生対象に性教育講演会を行いました。「性=生」をテーマに、“誰にも嫌な思いをさせない”“嫌な思いをさせたら謝る”と男女問わず仲良くするための行動についてみんなで考える機会になりました。



香港聖公會基榮小学校の児童との交流会(6年生)

12月20日(水)、香港聖公會基榮小学校の児童・職員42名の学校訪問がありました。お互いにエイサーやダンスを披露し合ったり、一緒に玉入れ等をして楽しみました。香港の子供たちは、人生初の玉入れ体験だったらしく、非常に盛り上がりました。

お互いに言葉のハンデがありましたが、タブレットを使って自己紹介をしたり、翻訳ツールを使ってコミュニケーションをしたりと自分から積極的に関わっていく姿に頼もしさを感じました。



ヒューマンライブラリーの授業(4年生)

12月21日(木)、ヒューマンライブラリー沖縄・森田直弘氏のご協力により、株式会社Birthday沖縄事業部代表の岡本大地氏とコザインターナショナルスペイン語サポーターの井口ひろみ氏をお招きして、人間の多様性を学ぶ授業を行いました。お二人が“本役”となり、子供たちにお二人それぞれのストーリーを語りかけていただきました。子供の頃に体験したつらい思いを織り交ぜながら、お互いを認め合い、誰もが助け合いながら仲良く過ごすにはどうしたらよいかと問いかけてくださいました。子供たちは、その問いかけをしっかり受け取って、それぞれの答えを探そうと真剣に考えているのがうかがえました。普段、やんちゃな子が多い4年生の新たな一面が発見できました。